

演題番号	筆頭著者名	所属	演題名
P1-2-3	赤根 弘敏	国立医薬品食品衛生研究所 病理部	ラット膀胱発がん物質早期検出における γ -H2AX 免疫染色の特異性
P1-2-6	志津 怜太	静岡県立大学 薬学部	PXR 活性化は上皮間葉転換を阻害して肝がんの進展を抑制する
P2-2-3	古久保 宙希	東京大学 医学部 衛生学	びまん性胃癌マウスモデルの scRNA-Seq を用いた、腫瘍内の細胞間相互作用を標的とした治療法の探索と検証
P2-2-5	福井 勝哉	宮城県立がんセンター研究所 がん薬物療法研究部	Ppp6c は、マウス膵臓発がんの抑制遺伝子として働く
P2-5-1	丸 喜明	千葉県がんセンター研究所 発がん制御研究部	オルガノイド ex vivo 発がんモデルを用いた卵管上皮の発がん促進的な遺伝的相互作用の包括的検証
P3-1-7	安田 忠仁	熊本大学 医学部 医学科	全身炎症によって促進される腹膜播種転移メカニズムの解明
P3-3-6	与儀 憲和	千葉大学大学院 医学研究院 分子腫瘍学	胃癌・膵癌における予後不良群と EBV 陽性リンパ球浸潤との相関
P4-1-3	舟崎 慎太郎	熊本大学 国際医学研究機構 がん代謝学分野	Xp11.2 転座型腎細胞癌の薬剤耐性回避メカニズムの解明と転座型 TFE3 の活性抑制による新しい治療薬の開発
P4-3-3	中山 哲俊	千葉大学大学院 医学研究院 分子病態解析学	3次元培養における変異 p53 の SREBP 依存的コレステロール合成経路を介した乳がん悪性化形質に対する作用機構
P4-4-3	小松 将之	国立がん研究センター研究所 創薬標的・シーズ探索部門	転移性胃がんにおける腫瘍抑制シグナル ARHGAP-RhoA の失活は細胞接着が惹起するアポトーシスの回避に必須である
P5-1-4	Khine N. Myint	Cancer Science Institute, National University of Singapore	IQGAP3: A new stem cell factor in multiple tissues that is regulated by IGF2BP1 and SRF
P5-5-5	大平 優丈	東北大学 医学部 医学科	RBFOX2 と PTBP1 は大腸癌細胞において PTK2 マイクロエクソンのスプライシングを制御する
P5-5-7	古樫 浩之	千葉県がんセンター研究所	腫瘍性 lncRNA のコーディング確率予測のための Potentially Translated Island (PTI) スコアの可能性
P6-1-3	松井 紗帆	がん研究会 がん研究所 実験病理部	染色体の安定性に寄与するセントロメア HP1 の集合機構
P6-2-5	鎌倉 奈々	がん研究会 がん研究所 実験病理部	分裂期キナーゼによる動原体と微小管の結合制御機構の解析
P7-3-1	陳 イクアン	東京大学 先端研	ロングリードシーケンシングによるヒト中皮腫ゲノム変異の特徴の研究
P7-3-2	方 震宙	東北大学 加齢医学研究所 腫瘍生物学分野	Aurora A による OLA1 のユビキチン化は PCM を制御して中心体数をコントロールする
P8-2-5	鄭 好	名古屋大学 医学系研究科	生理的フェロトーシスの可視化のため、バイオマーカーの開発
P9-1-4	西山 和宏	国立がん研究センター 研究所エピゲノム解析分野	遺伝子 A のメチル化がある食道癌細胞は遺伝子 B の阻害と合成致死を示す。
P9-2-3	渡邊 達郎	佐賀大学 医学部 創薬科学共同研究講座	成人 T 細胞白血病 / リンパ腫におけるメチオニンを介したエピジェネティクス制御

演題番号	筆頭著者名	所属	演題名
P10-2-1	間石 奈湖	北海道大学 大学院歯学研究院 血管生物分子病理学	腫瘍細胞と腫瘍血管内皮細胞の細胞塊形成による転移促進
P10-4-7	山本 瑞生	東京大学 医科研 アジア感染症拠点	CRISPR/Cas9 システムを用いたトリプルネガティブ乳癌における EMT/MET 可塑性制御機構の解析
P10-6-5	塚本 祥子	京都大学 生命科学研究所 高次生命科学専攻生体制御学	イメージングを用いた肺転移防御における免疫逃避機構の解明
P11-2-3	山崎 昌哉	熊本大学 大学院生命科学研究部 病態生化学講座	シングルセル解析による膵がんにおける ROR1 陽性がん幹細胞の解析
P11-3-1	寺門 侑美	金沢大学 がん進展制御研究所 上腫瘍遺伝学	進行性胃癌発生および進行における腫瘍内 Lgr5 陽性幹細胞プールの役割
P11-4-1	竹内 康人	金沢大学 がん進展制御研究所	細胞質アダプタータンパク FRS2b は、乳がん形成を促進する炎症性サイトカインリッチ環境を形成する
P11-4-4	清島 亮	慶應義塾大学 医学部 一般・消化器外科	大腸癌肝転移成立における癌幹細胞ニッチとしての線維化肝の役割について
P11-5-6	田村 友宏	慶應義塾大学 医学部 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門	マウス漿液性卵巣癌オルガノイドモデルを用いた腫瘍不均一性とがん幹細胞性の解明
P11-8-2	宮本 康太郎	東京工業大学 生命理工学院	誘導性休眠がん細胞の低酸素低血清条件下でのトランスクリプトームおよびメタボローム解析
P11-8-3	迎 恭輔	埼玉県立がんセンター 臨床腫瘍研究所	iPS 細胞由来神経堤細胞による軟骨芽細胞型骨肉腫モデル開発
P11-10-3	船城 桐子	東京大学 医科学研究所	細胞接着分子 CADM1 は 4.1R を介して小細胞肺がんの悪性化を促進する
P12-3-3	松本 哲	札幌医科大学 病理学第一講座	HLA クラス II ネオアンチゲンを対象とした大腸がん組織プロテオゲノミクス解析
P12-7-6	青山 翔太	東京女子医大病院 消化器一般外科	チェックポイント阻害剤投与による MC-38 腫瘍浸潤リンパ球における NKT 免疫応答から従来型 T 細胞応答への変化の解析
P12-9-4	北嶋 俊輔	がん研究会 がん研究所 細胞生物部	MPS1 阻害薬を用いた KRAS/LKB1 変異型肺がんが示す免疫チェックポイント阻害薬治療耐性の克服
P12-9-5	小林 由香利	東京大学 医学部附属病院 免疫細胞治療学講座	シングルセルトランスクリプトーム解析と TCR レパトア解析によるネオアンチゲンと特異的 TCR の同定
P13-1-5	川原 遼太	慶應義塾大学 理工学部 応用化学科	ErbB4 はヒト乳がん細胞の血管擬態を負に調節する
P13-2-1	佐藤 拓輝	金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍動態制御研究分野	HGF の活性化に依存した前転移ニッチの形成
P14-4-5	竹本 暁	東京医科歯科大学 疾患バイオリソースセンター	大腸癌における癌関連遺伝子変異解析及び東京医科歯科大学バイオバンク事業のアップデート
P14-7-1	藪 誠	京都大学 消化器内科学講座	Bmi1 は PI3K/AKT pathway の活性化と acinar genes の発現制御を介して膵癌形成に重要である
P14-8-3	北村 文優	熊本大学 医学部 消化器外科	膵癌腫瘍微小環境における代謝リモデリングに対する治療戦略の検討
P14-9-1	熊谷 健	京都大学 医学部附属病院 消化器内科	慢性萎縮性胃炎粘膜を構成する腸上皮化生腺管のゲノム異常の網羅的解析
P14-9-4	米村 敦子	熊本大学 生命科学研究部 消化器外科	胃癌腹膜播種進展における CD90 陽性間葉系細胞の意義

演題番号	筆頭著者名	所属	演題名
P14-14-5	阿部 正	九州大学 病院別府病院外科	大腸癌において膜貫通糖タンパク GPA33 の低発現は予後不良予測因子である
P14-16-5	松井 琢哉	愛知県がんセンター研究所 腫瘍免疫制御トランスレーショナルリサーチ分野	原発性肺癌におけるヒト白血球抗原クラス I メッセージャー RNA と術後再発との関連
P14-23-1	深澤 匠	東北大学 医学系研究科	リガンド誘導体染色を用いた G-Protein Estrogen Receptor の発現意義の解析
P14-25-6	長尾 有佳里	名古屋大学大学院 医学系研究科 産科婦人科	子宮平滑筋肉腫における新規治療薬剤探索
P14-27-1	遠矢 嵩	東京都立駒込病院 血液内科	移植後超晩期再発骨髄系腫瘍の遺伝子変異動態
P14-27-4	角南 義孝	がん研究会 がん研究所 発がん研究部	AML 発症、進展に関わる COP1 の役割
P14-32-1	河野 晋	金沢大学 がん進展制御研究所	RB1-SUCLA2 欠失による代謝脆弱性を標的とした前立腺がん治療法の開発
P14-32-7	松下 慎	大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学講座 泌尿器科学	腸内細菌が産生する短鎖脂肪酸は IGF-1 を介して肥満マウスの前立腺癌の増殖を促進する
P14-34-4	矢野 浩夢	熊本大学 生命科学研究部 細胞病理学講座	細胞内脂質代謝に着目した中枢神経系原発悪性リンパ腫の新たな治療戦略
P14-35-3	雑賀 将斗	愛媛大学大学院 医学系研究科 口腔顎顔面外科学講座	口腔扁平上皮癌における microRNA-375 の発現低下とリンパ節転移の関連性
P14-35-5	大島 早智	千葉大学大学院 医学研究院 口腔科学講座	頭頸部扁平上皮癌における癌促進型マイクロ RNA (<i>miR-31-5p</i> および <i>miR-31-3p</i>) が制御する癌抑制型遺伝子の探索
P14-37-2	重岡 学	神戸大学大学院 医学研究科 病理学講座 病理学分野	マクロファージとの相互作用により誘導される舌癌由来 CCL20 はマクロファージの CD163 発現を促進する
P15-3-1	笠井 昭成	徳島大学病院 院医歯薬学研究部 消化器内科学分野	AI 機械学習を用いた CT 画像ラジオミクス解析による食道癌化学放射線療法の治療効果・予後予測バイオマーカーの探索
P16-2-4	米澤 穂波	岩手医科大学大学院 薬学研究科 臨床薬学講座 情報薬科学分野	IvBP はイベルメクチンによる Wnt/beta-catenin 経路阻害作用のメディエーターである
P16-3-1	川端 麗香	群馬大学 未来先端研究機構 統合腫瘍学研究部門	膵がん治療における糖修飾制御の有用性
P17-3-3	玉里 滋幸	京都大学 大学院医学研究科 呼吸器外科学	非小細胞肺癌のピノレリン耐性における Nrf2-ABCB1 の発現と pFyn の核集積の意義
P17-3-4	内原 智幸	熊本大学大学院 消化器外科学	Cancer associated fibroblasts 由来細胞外小胞中の AnnexinA6 は抗がん剤抵抗性を促進する
P17-5-3	甘中 健登	神戸薬科大学	生体直交型反応による薬物放出を可能とする抗がん剤内封リポソーム製剤の開発
P18-1-1	安藤 翔太	京都薬科大学大学院 薬学研究科 薬学専攻	JCI-20679 は AMPK の活性化と NFAT1 の減少を介して膠芽腫幹細胞の増殖を抑制する
P19-1-6	平田 秀成	国立がん研究センター 東病院 放射線治療科	化学放射線療法に抵抗性を示す食道扁平上皮癌のゲノム進化
P21-1-7	王 藝錚	三重大学 医学系研究科 生命医学科	遺伝子改変 V γ 9V δ 2T 細胞を用いたがん免疫療法の可能性

演題番号	筆頭著者名	所属	演題名
P23/24/26-2-3	前田 啓介	東京大学 先端科学技術研究センター ニュートロミクス・腫瘍学分野	低 pH 腫瘍微小環境におけるがん抑制因子の同定
P25-5	Boyi Yu	Biological Data Science Division, Research Center of Advanced Science and Technology, The University of Tokyo	Revealing the epitranscriptomic landscape of m6A in hepatocellular carcinoma using deep neural networks